

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）										対象年度		令和6年度		
事業番号		106		事業名		歴史民俗体験施設整備事業				担当課		生涯学習課		
						(中事業名) 歴史民俗体験施設整備事業				予算区分（款-項-目-中事業）		9-4-5-2 歴史民俗体験施設整備事業		
										決算書ページ		235 ～ 一般		
I 基本情報	総合計画	基本目標		5	いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪									
		政策		1	まちの資源を生かした市民同士の交流の促進									
		施策		(1)	歴史の次世代への継承									
	その他	開始年度		平成29年度										
		終了予定年度		令和8年度		<input type="checkbox"/>	未定		市民・民間事業者との連携協働の可能性			両者と協働可		
		根拠法令等		文化財保護法										
		関連計画		古戦場公園再整備基本計画										
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)			②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)			アウトカム（詳細はⅢへ）						
		【対象】 <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> その他 対象の数： 60,000人 【事業内容】 長久手の歴史や警固祭りなどの民俗行事、昔ながらの生活に関する展示・解説を行う歴史民俗資料館を古戦場公園に整備します。合わせて、市内に現存する最古級の鳥居建て形式の古民家を移設し、歴史民俗資料館の附帯施設として整備するとともに、国登録有形文化財に登録することを目指します。			【アクションプラン指標】 整備する資料館の棟数 【その他の指標】			③中間成果 (①【対象】がどのような状態に変わるのか) (成果指標名) —			④最終成果 (大事業の将来像) 大事業共通 かつての長久手のくらしぶりや歴史民俗文化を後世に継承する古民家や歴史民俗資料館を活用して、体験活動や継承活動を市民が主体で行うようになる。			

		活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2026年） ※AP指標のみ		区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度		
Ⅱ 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	1	【アクションプラン指標】	棟	基準値	－	目標値	－	1	2	－	－		
			整備する資料館の棟数【累計】		目標値	2	実績	－						
		2			基準値		目標値							
					目標値		実績							
		3			基準値		目標値							
					目標値		実績							
		4			基準値		目標値							
					目標値		実績							
		事業開始の背景		既存郷土資料室が老朽化しており、長久手の歴史や警固祭りなどの民俗行事、昔ながらの生活に関する展示・解説を行う施設をリニューアルする必要があった。また、長久手町史に掲載されている古民家12棟の内、6棟が滅失してしまった。市が所有する市内最古級の古民家を市の歴史的遺産として大切に保護する必要があった。										
		各年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由												
		エピソード	R 6	【取組内容】 歴史民俗資料館の基本設計及び古民家の解体工事を実施した。また、移築後の古民家で様々な体験活動を行うにあたり、より多くの市民に携わっていただくため、古民家の解体工事から市民に参加いただいた（参加人数18人）。				R 7						
			R 8					R 9						

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標										
		—			年度	▶	年度	▶	【現状】	年度	▶	年度	▶	年度	
		成果達成状況							指標目標値の根拠						
		—	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている												
	評価の理由、分析														
	加える変化（ACTION）	今後の方向性			今後の方向性の理由										
		A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止													
		改善ポイント													
（成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）															
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容									見直し可能年度			
1		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止													
2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止													
3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止													

IV 費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		3年間の推移	(単位：千円)		R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度
		A	A. 拡充 B. 現状維持		事業費	予算	決算	予算	決算	予算	
			C. 縮小 D. 廃止			111	73	29,112	28,396	85,658	
		理由			特定財源	合計額	0	0	20,000	20,000	76,583
		歴史民俗資料館整備工事を令和8年度に実施するため。	(内 国費)			0	0	0	0	38,000	
			(内 県費)			0	0	0	0	0	
			(内 諸収入)			0	0	0	0	0	
			(内 その他)			0	0	20,000	20,000	38,583	
		積算額			一般財源		111	73	9,112	8,396	9,075
		食糧費 20千円 賄材料費 30千円 確認申請等手数料 111千円 歴史民俗資料館建設工事監理業務委託 4,851千円 展示制作委託 10,142千円 国登録支援及び移築工事報告書策定業務委託 4,620千円 展示薫蒸委託 660千円 収蔵品運搬委託 1,945千円 歴史民俗資料館建設工事 223,069千円 備品購入費 15,504千円 水道分担金 129千円 合計 261,081千円			R7年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R6年度予算額）＞ 消耗品費 0千円（515千円） 食糧費 20千円（20千円） 賄材料費 30千円（30千円） 確認申請等手数料 398千円（0千円） 展示設計委託 5,830千円（0千円） 歴史民俗資料館実施設計業務委託 3,245千円（0千円） 古民家建築工事監理業務委託 2,715千円（0千円） 歴史民俗資料館基本設計業務委託 0千円（3,960千円） 古民家等解体工事監理業務委託 0千円（7,469千円） 古民家建築工事 73,291千円（0千円） 古民家等解体工事 0千円（15,570千円） 古戦場公園西側ゾーン砂利駐車場工事 0千円（570千円） 古戦場公園西側ゾーン造成工事 0千円（978千円） 水道分担金 129千円（0千円）						